

5 水をむだにしない

わたしたちが使っている水は、いくらでもあるのでしょうか。
上流にダムをつくらなければ、今よりも多く利根川から水を取ることはできません。

ダムをつくるためには、そこに暮らしている人たちの生活や自然への影響など、多くの点に気を配る必要があります。

かぎりある水を大切に、むだはなくして必要なだけ利用することが、わたしたちひとりひとりに求められています。

・家庭でできること

わたしたちは、水をむだにしていますか。家庭では、風呂、洗たく、台所、トイレなどでたくさんの水を使っています。

歯をみがくときや台所で食器をあらうときなど、水を流したままにしていますか。水を「出しっぱなしにしない」「出しすぎない」「しっかりためる」「こまめに止める」が水の節約の基本です。

風呂の残り湯は、そうじなどの水に利用することもできます。節水シャワーヘッドなど、節水グッズを活用していますか。節水型トイレや食器洗い機など、節水できる機器を導入するのも有効です。

水を節約する方法は、いろいろあります。水の使い方をもう一度見直してみましょう。

水の節約

洗面、歯磨きは洗面器やコップを使いましょう



洗車するときはバケツにためた水で洗いましょう



・農業では

農業用水は、昔は上流の水田から下流の水田へとくり返して使われていました。

水田にたまった水の一部は土にしみこんで地下水となり、地域の地下水を補給する重要な役割をもっています。

今では、水を必要な量だけ送るためにパイプを利用したり、使った水をもう一度使うための施設を設置したり、畑の野菜にスプリンクラーで散水するなどして水を大切に使っています。



用水路（パイプライン）道路に管を埋める工事のようす



はんぷくきじょう
反復機場
一度使った水をもう一回使うための施設



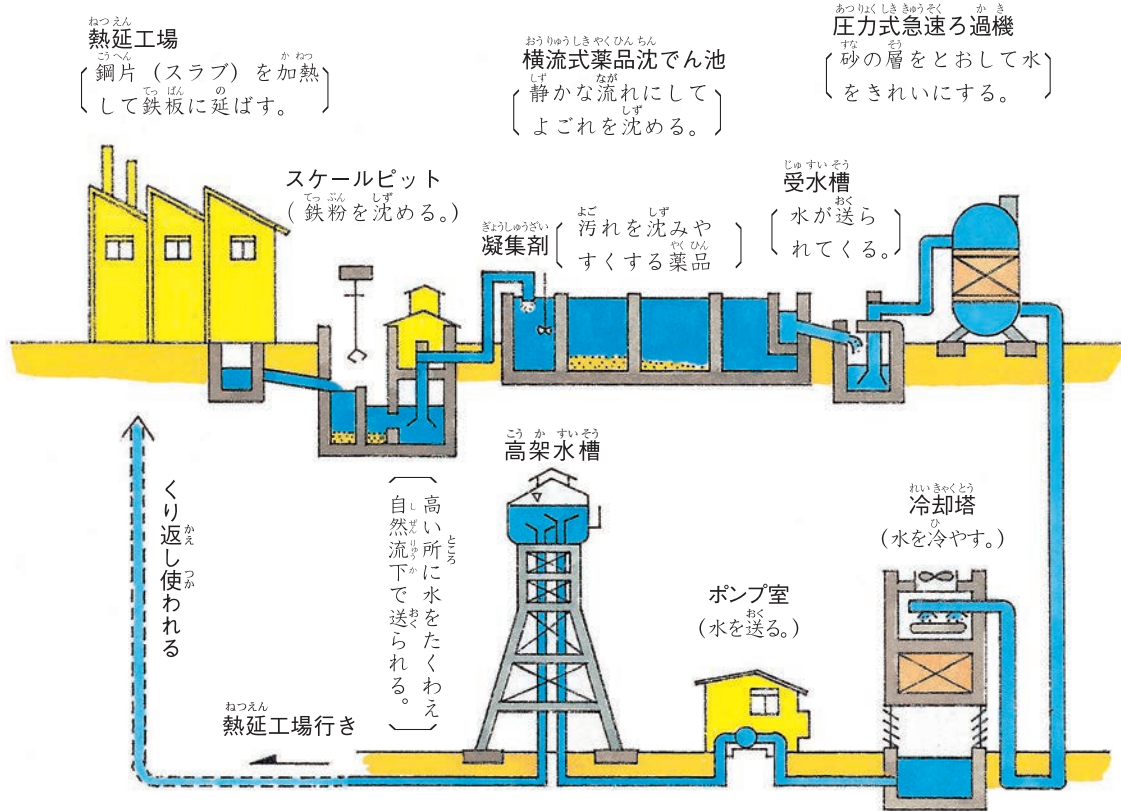
スプリンクラーによるかんがい
畑に散水しているようす

・工場では

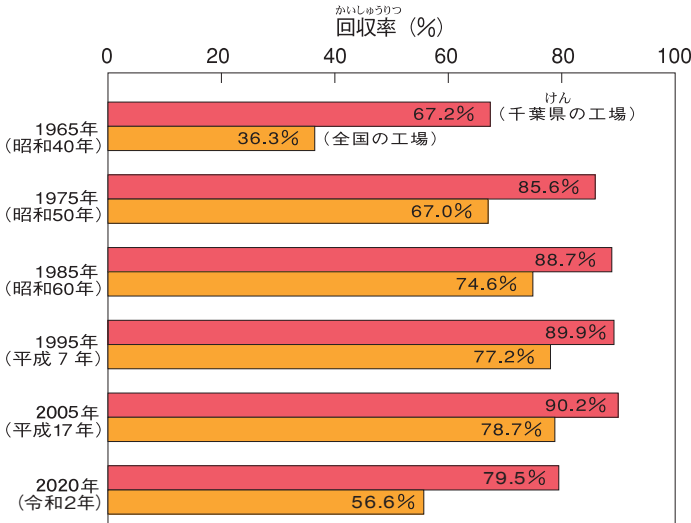
工場でも、水をくり返し使っています。くり返して使うことにより、工業用の水や井戸の水が節約されます。千葉県では、水の回収率が高く、全国で4番目*となっています。

*総務省・経済産業省公表の令和3年経済センサス-活動調査結果（製造業）による。

工場回収水の施設 製鉄所の場合



工業用水の回収率

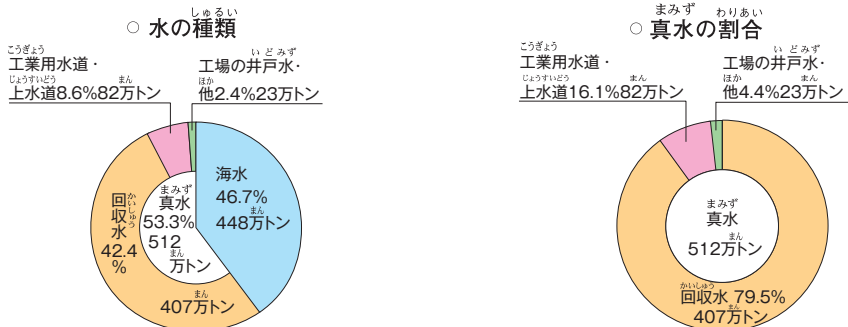


■ 回収率：工場で使う真水の全量に対して、回収水のしめる割合

■ 2020 (令和2) 年の千葉県の工業用水の回収率は、79.5%。仮にすべて新しい水を使ったとすると、新しい水 512 万トン必要なところが、回収水を 407 万トン (79.5%) 使ったことにより、新しい水は 105 万トン (20.5%) ですむことになった。

千葉県の工場の使用水量 (2020 (令和2) 年・従業員30人以上の1,371工場)

1日平均使用水量961万トンを100%とすると、



※ 総務省・経済産業省公表の令和3年経済センサス-活動調査結果 (製造業) による。